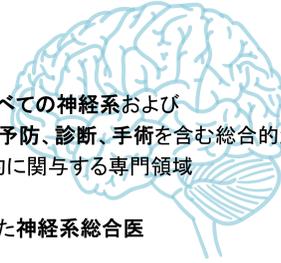


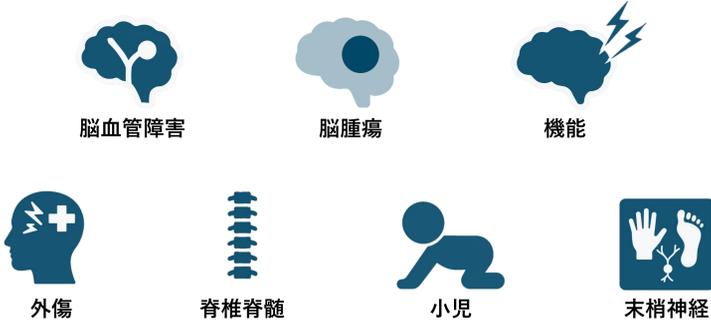
## 脳神経外科とは

脳、脊髄、末梢神経を含むすべての神経系およびそれらに関連する骨、筋肉、血管などの疾病の予防、診断、手術を含む総合的治療、リハビリテーションなどに積極的に関与する専門領域

⇒ 外科医の目と技を持った神経系総合医



## 脳神経外科の多彩な分野



## 当講座の紹介

1977年に開講

教授: 木下 学

医局員数: 18名 (うち女性2名)  
専攻医数: 6名

手術数: 340例 (2024年度)



## 教室理念

世界に通用する医療を提供し人材を育成する



## 当講座の強み

- ・希少疾患である脳腫瘍に強い(2024年度 開頭腫瘍摘出術 89例)
- ・JCOG(日本臨床腫瘍研究)いわゆる臨床試験に参加
- ・脳血管内治療、内視鏡手術、脊髄など幅広く症例数が豊富

- ・野球が強い(2024年度全国大会出場)

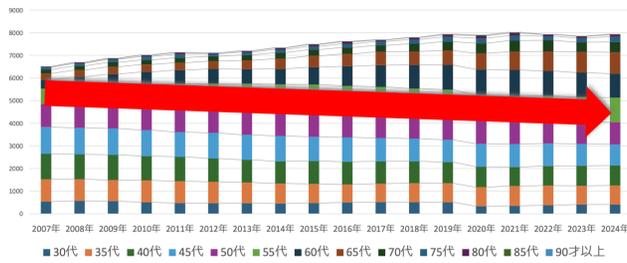


JCOG  
日本臨床腫瘍研究グループ

脳腫瘍グループ Brain Tumor Study Group: BTSG

- ・グループ代表者: 成田善孝 (国立がん研究センター中央病院)
- ・グループ事務局: 荒川勇輝 (京都大学医学研究科)
- ・主任研究者: 藤野隆史 (北里大学医学部)
- ・荒川勇輝 (京都大学医学研究科)
- ・藤野隆史 (北里大学医学部)
- ・村田善浩 (神戸大学医学部)
- ・グループ代表委員: 大野誠 (国立がん研究センター中央病院)
- ・金原政之 (東北大学)
- ・木下学 (旭川医科大学)
- ・小林啓一 (杏林大学医学部)
- ・高野一樹 (北里大学医学部)
- ・田中博太 (岡山大学病院)
- ・新田雅之 (東京女子医科大学)
- ・峰崎隆平 (京都大学医学研究科)
- ・本村和也 (静岡県立静岡がんセンター)
- ・山口秀 (北海道大学病院)

## 脳神経外科医数の推移



今後第一線に立つ人間が減少する  
⇒ チャンス

## 女性脳神経外科医数の推移



### 日本脳神経外科学会 ダイバーシティ推進委員会

- ・ダイバーシティ推進の4つの検討事項
  - ① 女性の会員を増やす
  - ② 支部会において女性の活躍を増やす
  - ③ 脳神経外科学会の各種委員会に女性の委員を増やす
  - ④ 理事のQuota制導入を検討する
- ・学会活動で活躍する女性候補者リスト
  - ・学会の委員会活動、学術集会の座長候補などの候補者リストとして活用
  - ・2022年第1期 57名、2023年第2期 83名
  - ・脳神経外科医のダイバーシティ(多様性)に関する意識調査

近年、女性脳外科医は増加傾向であるが依然として低い(20.4%)  
⇒ 学会として増やす取り組み

## 主な関連病院

※ ( ) 内は出向人数



## 海外留学



## 専門医取得までの道のり



最短卒業7年目で取得可能

## メッセージ

- 自分が夢中になれることを仕事に!
- 個人を尊重したキャリアプランを考えます!
- これからますます発展していく医局です!
- 頑張りたい人にはこれ以上ない環境です!
- まずは初期臨床研修ローテーションで脳に触れてみてください!



皆さんをお待ちしています!